



● 今月号の元気な話題 ●



女性農業者向け研修会を開催しました

【農業振興部】・・ 1



「みなと塩釜魚市場株式会社」の営業開始式が開催されました

【水産漁港部】・・ 2



「地元飲食店応援プロジェクト in 広域仙台都市圏」を実施中です

【地方振興部】・・ 2

女性農業者向け研修会を開催しました

▶ 農業振興部

3月3日(火)に秋保ワイナリーカフェにて「次世代女性リーダー育成研修会」を開催し、若手女性農業者10名が参加しました。(株)仙台秋保醸造所 代表取締役の毛利親房氏を講師に迎え、「地域資源を活かした外部交流について」と題した講話をいただきました。毛利氏はブドウ栽培及びワインの醸造を行う他、地域の交流人口拡大を目指した活動も行っており、参加者は熱心にメモを取りながらその手法を学んでいました。また、参加者同士、お互いの経営や生活について意見交換し、毛利氏からアドバイスをいただきました。

3月11日(水)には農家レストラン「柳生旬彩ひだまり」にて、「女性起業家フォローアップ相談会」を開催しました。女性起業家5名が自ら作った農産加工品を持ち寄って参加し、和気あいあいとした活発な会となりました。(株)東北農都総合研究所 代表取締役の片岡修一氏を講師に迎え、後継者育成等についてアドバイスをいただき、「今の若い人の興味は『儲け』ではなく、農村や農家の『暮らしや文化』だ」と聞き、新たな視点をもったようです。また、事業開始から年数が経過し、経営のマンネリ化に不安を抱えていることについては、「若い人とふれあい、意見を取り入れることで、新たな経営の方向性を見つけることができ、自分たちも元気になる！」と事例を交えながらわかりやすく説明していただきました。

両研修会とも参加者同士の活発な交流が図られ、意義のある研修会となりました。



ワイナリーカフェを会場にした研修会の様子



和気あいあいとした雰囲気での研修の様子

「みなと塩釜魚市場株式会社」の営業開始式が開催されました

▶水産漁港部

塩竈市魚市場の2つの卸売業者が統合した新会社「みなと塩釜魚市場株式会社」の営業開始式が4月1日（水）に塩竈市魚市場で行われました。

これまでの卸売業者であった、(株)塩釜魚市場と塩釜地区機船漁業協同組合両者の卸売部門の統合は、数十年にわたり話し合いがもたれた歴史があり、塩釜の水産業界にとっては長年の悲願でありました。

今般、水揚の減少など厳しい経営環境を踏まえ、卸売業務の一本化が必要不可欠なことから「みなと塩釜魚市場株式会社」が今年の2月に誕生しました。

開始式では代表取締役の志賀社長の挨拶と、魚市場の開設者である佐藤塩釜市長から祝辞が述べられました。志賀社長からは、業界皆様の協力をもらいながら、初年度の水揚目標額である100億円の達成に向けてまい進するとともに、「先代が築き上げてきた水産のまち塩竈を元気あふれる港にして行こう」と心強い決意表明がありました。



▲志賀社長の力強い挨拶



▲新会社による初営業（ビンナガの水揚）

「地元飲食店応援プロジェクト in 広域仙台都市圏」を実施中です

▶地方振興部



新型コロナウイルス感染症の感染拡大による外出自粛が続く中、飲食業など幅広い分野で大きな影響が発生しています。

そんな今こそ、テイクアウトやデリバリーサービスを活用し、「3密」を避けつつ地元飲食店を応援しましょう！当事務所ホームページでは、広域仙台都市圏で行われている取組みをご紹介します。（詳しくは左記QRコードからご覧ください）

(URL) <https://www.pref.miyagi.jp/site/kouiki-sendai/sendai-takeout.html>

掲載中の取組み（4月末時点）

- テイクアウトはじめましたプロジェクト in 仙台（仙台市）
- Let's Buy!しおがま（塩竈市）
- 【なとりのお店 応援プロジェクト】さくっとデリバリーなとり（名取市）
- ～おいしいものを食べて、まちを元気に～ 富谷市持ち帰り・出前のススメ（富谷市）
- みんなで「わたりグルメ」を応援しよう！（亘理町）
- 利府町の飲食店を応援しよう！（利府町）

宮城県の新型コロナウイルス感染症関連情報は・・・

宮城県新型コロナウイルス感染症対策サイト ▶
(<https://www.pref.miyagi.jp/site/covid-19/>)



問合せ先：宮城県仙台地方振興事務所地方振興部（担当：首藤）

TEL：022-275-9140 FAX：022-275-0296 E-Mail：sdsinbk2@pref.miyagi.lg.jp

※次号は令和2年6月下旬発行予定です。